

ミュージアム川崎 **ホリデー** アフタヌーンコンサート

世界のマエストロが絶賛する響き
洗練された空間で楽しむ、週末の贅沢!

故マリス・ヤンソンスやサー・サイモン・ラトル等世界的指揮者がこぞその響きを絶賛したミュージアム川崎シンフォニーホールで楽しむ、週末昼間限定の贅沢!お墨付きの音響はもちろん、近代建築の粋を集めた機能美溢れる空間、そして東海道線なら品川からも横浜からも10分かかるJR川崎駅から徒歩3分の便利な立地もミュージアムの魅力。
月に一回は忙しい日々から解放され、大好きな音楽を心行くまで楽しむ特別な時間がほしい!そんな方におすすめのシリーズです。

指定席5公演セット券 18,000円
舞台後方席5公演セット券 10,000円



2022 前期

“特別な一日”を提供するアフタヌーンコンサート! 誰もが知る名曲を中心に、一流のアーティストを揃えたラインナップで提供する、月一度「音楽のある」贅沢!

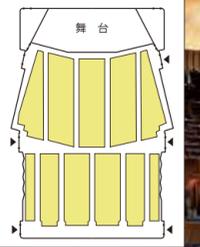
音楽堂アフタヌーンコンサート

歴史あるホールで聴く、名手たちの音楽
平日昼間にゆったりと楽しむ至極の時間

※平日昼間のシリーズは次回(2022後期)より、横浜みなとみらいホールで開催いたします。

神奈川県立音楽堂は、1954年、公立施設としては日本で初めての本格的な音楽専用コンサートホールとして開館した。横浜のみならず日本が誇る歴史的文化施設で、開館当時から「東洋一の響き」と絶賛されたように、そのナチュラルで高貴な響きが国内のみならず海外アーティストからも今なお高い評価を受け、2021年8月に神奈川県指定重要文化財にも登録されています。文化の発信地として名高い横浜・紅葉坂の由緒あるホールで平日昼間に月1回、ゆったりと音楽を楽しむ極上の時間を提供いたします。

指定席5公演セット券 18,000円



シャトルバス運行あり!
詳細は別頁をご覧ください。

《若き才能の響演》 岡本侑也(チェロ) & 北村朋幹(ピアノ)



ベートーヴェン: モーツァルトの「魔笛」の主題による7つの変奏曲 WoO46
ウェーベルン: 3つの小品 op.11
ブラームス: チェロ・ソナタ第2番 へ長調 op.99
ヤナーチェク: おとぎ話 / プーランク: チェロ・ソナタ FP143

3/12(土)午後1時30分
全席指定 4,000円 舞台後方席 3,000円

世界が絶賛するチェリスト&唯一無二の個性光るピアニスト。今もっとも注目を浴びる2人の若手の響演
2017年、エリザベート王妃国際コンクールで第2位に輝き、かのクリスチャン・ツィメルマンとも共演を重ねる期待のチェリスト岡本侑也(おかもとゆうや)と、わずか14歳で東京音楽コンクール審査員大賞(全部門の1位)を受賞し、その圧倒的集中力で若くして不動の地位を確立した北村朋幹(きたむらともき)!
2人の若き本格派による、待望のデュオ公演です。

《ピアノの四季》 東京グランド・ソロイスト



三浦一馬(バンドネオン)
石田泰尚(コンサートマスター)
山田武彦(p) 高橋洋太(cb) 黒木若寿(cb) 大坪純平(gt) 石川智(ds) ほかに17名

4/3(日)午後1時30分
全席指定 6,000円 舞台後方席 3,000円

17名の豪華メンバーによるタンゴ・オーケストラ
オール・ピアノ・プログラムでアフタヌーン初登場!
タンゴのみならずクラシック演奏家との幅広い共演、またNHK大河ドラマ「青天を衝け」大河紀行の演奏を担当する等、今やバンドネオンの第一人者として活躍する三浦一馬(みづらかずま)が、盟友ヴァイオリニスト・石田泰尚(いしだやすなほ)はじめ選りすぐりのメンバーと共に編成した話題のタンゴ・オーケストラです。哀愁と情熱溢れる狂狂のタンゴ、お楽しみに!

《ロシアン・ピアノリズム》 奥井紫麻 ピアノ・リサイタル



ショパン
24の前奏曲 op.28
スクリャーピン
ピアノ・ソナタ第2番
「幻想ソナタ」 op.19 ほかに

5/3(火・祝)午後1時30分
全席指定 4,000円 舞台後方席 3,000円

若くしてロシアン・ピアノリズムを受け継ぐ18歳(公演時)20年夏の公演中止以来となる、念願の再登場!
ロシアの雄、V.スピヴァコフと10歳から度々共演し、12歳でV.ゲルギエフ指揮マリンスキー歌劇場管と共演、エフゲニー・キーン等から絶賛を受ける規格外のピアニスト、奥井紫麻(おくいしお)が登場!ロシアで学び薫陶を受け、正統的ロシアン・ピアノリズムを受け継ぐ、日本のみならずロシアも期待を掛ける未来のスターを今の内から聴ける、貴重なチャンスです!

《ミラクル・デュオ》 神尾真由子 & 萩原麻未 デュオ・リサイタル



シンデینگ: 組曲「古い様式」I 短調 op.10
グリーグ: ヴァイオリン・ソナタ第3番 へ長調 op.45
エルガー: 愛の挨拶
クライスラー
愛の悲しみ/中国の太鼓
ラフマニノフ: ヴォカリーズ
リムスキー・コルサコフ
熊ん蜂の飛行
マスネ: タイスの瞑想曲
サラサーテ
ツィゴイネルワイゼン

6/4(土)午後1時30分
全席指定 6,000円 舞台後方席 3,000円

チャイコフスキー第1位 & ジュネーヴ第1位
日本が世界に誇る2人の共演
チャイコフスキー国際コンクール第1位受賞の神尾真由子(かみまゆこ)、そしてジュネーヴ国際コンクール第1位受賞の萩原麻未(はぎわらまみ)。世界最高峰と言われるそれぞれのコンクールを勝ち抜き、以降世界各地で大活躍を繰り広げてきた2人の共演がアフタヌーンで実現いたします!前半は北歐をテーマに、そして後半には嬉しい名曲プログラムを用意。お楽しみに!

《伝説の巨匠》 ホアキン・アチュカロ ピアノ・リサイタル



ショパン: 幻想即興曲 嬰ハ短調 op.66
ピアノ・ソナタ第3番 短調 op.58
リスト: 忘れられたワルツ 第1番
愛の夢 第3番
ラフマニノフ: 前奏曲
嬰ハ短調 op.23-1, 変ト長調 op.23-10
嬰ハ短調 op.3-2「鐘」
クラナドス
嘆き、またはマハと夜鳴きうぐいす
〜(ゴッホ・スラス)より
アルベニス
港 嬰ハ短調 op.169
ナヴァーラ

7/9(土)午後1時30分
全席指定 5,000円 舞台後方席 3,000円

世界の至宝たる超ベテラン・ピアニスト
昨年の中止公演以来となる、待ちに待った再来日!
1959年にリヴァプール国際コンクールで優勝以来、ロンドン響、ベルリン・フィル、シカゴ響、クラウディオ・アバド、小澤征爾、サイモン・ラトル等、ありとあらゆる一流オーケストラと指揮者等と共に演奏してきた「生きる伝説」ホアキン・アチュカロ。昨年の中止公演以来、多くのお客様の熱い要望にお応えして、再公演決定です!信じられない経歴に裏付けされた、究極の境地…お聴き逃しなく!

《オール・ショパン》 福岡洗太朗 ピアノ・リサイタル



ショパン
華麗なる大円舞曲 変ホ長調 op.18
ノクターン第8番 変ニ長調 op.27-2
スケルツォ第1番 短調 op.20
バラード第2番 へ長調 op.38
幻想曲 短調 op.49
ピアノ・ソナタ第2番「葬送」 op.35
ほかに

3/2(水)午後1時30分
全席指定 5,000円

世界を股にかけて活躍する、話題のピアニスト
待望のソロ・リサイタルがオール・ショパンで実現!
この人の登場を、首を長くしてお待ちの方も多かったのではないのでしょうか?お待たせいたしました。福岡洗太朗(ふくまこうたろう)のソロ・リサイタルが遂にアフタヌーンで、しかもファン垂涎のオール・ショパン・プログラムで、実現です!クリエヴァンド管、イスラエル・フィル、トゥールーズ・キャピトル管、N響等、世界的オーケストラと共演を重ねる、ワールドワイドのピアニストです。

《上岡敏之 plays Piano》 上岡敏之 ピアノ・リサイタル



ショパン: バラード第1番 短調 op.23
スクリャーピン: ピアノ・ソナタ第9番「黒ミサ」
ショパン: ノクターン 短調 op.72-1
ドビュッシー: ヒースの茂る荒地 花・花火(前奏曲集第2巻より)
ドビュッシー: エレジー / ショパン: スケルツォ第1番 op.20
プロコフィエフ: ピアノ・ソナタ第8番「戦争ソナタ」

4/14(木)午後1時30分
全席指定 5,000円

これを聴き逃したらいつ聴けるかわからない!?
超貴重! 指揮者・上岡敏之のピアノ・ソロ・リサイタル
ヴァン・クライバーン市立歌劇場音楽総監督、同歌劇場インテンダント、ザールラント州立歌劇場音楽総監督、ヴァン・クライバーン響首席指揮者、新日本フィル音楽監督等を歴任し、各所で絶賛を受けた指揮者、上岡敏之(かみおかとしゆき)。圧倒的な指揮ぶりで見事な魅了してきた上岡ですが、実はピアノの実力も超一流!知る人ぞ知る、その矚の腕前。待望の初ソロ・リサイタルツアーで、聴けます。

《チェロ・名曲の調べ》 藤原真理 チェロ・リサイタル



ブラームス
チェロ・ソナタ第1番
短調 op.38
ベートーヴェン
チェロ・ソナタ第3番
長調 op.69
フォーレ
エレジー 短調 op.24
フォーレ
無言歌第3番
〜3つの無言歌 op.17より

5/12(木)午後1時30分
全席指定 5,000円

日本チェロ界の第一人者が弾く
チェロの「王道」プログラム
日本にクラシック音楽が今ほどは定着していなかった頃から第一線で活躍し、以降音楽界を牽引し続けてきた藤原真理(ふじわらまみ)が、チェロと言えばこれ!というほどの名曲をずらりと並べた「王道」プログラムを携えて登場いたします。藤原真理のふくよかであったかたかな音色を、美しくナチュラルな音響を誇る神奈川県立音楽堂で聴ける…想像しただけで、ワクワクが止まりません!

《実力派カルテットへの誘い》 ウェールズ弦楽四重奏団



モーツァルト: 弦楽四重奏曲第15番 K.421
リゲティ: 弦楽四重奏曲第1番「夜の変容」
ベートーヴェン: 弦楽四重奏曲第10番「ハーブ」 op.74

6/22(水)午後1時30分
全席指定 5,000円

ミュンヘン・コンクール入賞は東京カルテット以来!
世界が目にする若獅子たちの四重奏団
2008年、世界最高峰とされるミュンヘン国際コンクールにて第3位を受賞、日本人団体としては東京カルテット以来38年ぶりとなる入賞を果たし、以降世界を股にかけ活躍。特にコロナ禍により延期となったもののドイツ・ボンへのベートーヴェン・ハウス主催公演に招待される等、まさに世界が目にする若き弦楽四重奏団が、究極に凝縮された音楽・弦楽四重奏の素晴らしき世界へ私たちを誘います。

《ロマン派の系譜》 辻彩奈(ヴァイオリン) & 阪田知樹(ピアノ) デュオ・リサイタル



シューベルト
ヴァイオリンとピアノのための
ソナチネ第1番
ニ長調 D384 op.137-1
ブラームス
ヴァイオリン・ソナタ第2番
長調 op.100
クララ・シューマン
3つのロマンス op.21
シューマン
ヴァイオリン・ソナタ第2番
ニ短調 op.121

7/15(金)午後1時30分
全席指定 5,000円

今をときめく2人のヴァルトゥオーゾが響演!
音楽堂で聴く、美しきロマン派プログラム
名手ぞろいの若手音楽家の中にあって急先鋒とも言える、そしてアフタヌーンではお馴染みの2人による、夢の響演です!モントリオール・コンクール優勝の辻彩奈(つじあやな)、リスト・コンクール優勝&エリザベート王妃コンクール入賞の阪田知樹(さかたともき)が、切っても切れないシューマン夫妻とブラームス、そして両者に大きな影響を与えたシューベルトを取り上げ、ロマン派の系譜を辿ります。